

島根の再処理申請

地元の詳細を得て

女川2号も 7日には再処理施設

中国電力は十二月二十五日、島根原子力発電所2号機(BWR、八十二万kW)写真右建屋の新規制基準の適合性に係る審査を規制委員会に申請した。同日二十四日に



島根県他、地元自治体からの了解を得たものの受け行われたもの。中国電力による申請手続きの了解に際し、島根県は、公道断層の評価とそれに基づく安全対策、有効性と影響を考慮したシビアアクシデント対策の実施と丁寧な説明、自治体と緊密に連携した防災体制の構築などを、同社に対し求めている。島根2号機は、一二

年一月より、定期検査に伴い停止している。

また、東北電力は十二月二十七日、女川原子力発電所2号機(BWR、八十二・五万kW)の新規制基準の適合性に係る審査を規制委員会に申請した。同社は、申請に当たり同日二十六日、地元自治体への事前協議申し入れを行っている。女川2号機は、一〇年十一月より、定期検査に伴い停止している。これで、同社で新基準適合性が審査中の原子力発電プラントは、BWRでは東京電力の柏崎刈羽6、7号機以降、四基目、合計では十

六基となった。◇◇ 七日には日本原燃が六ヶ所再処理工場他、核燃料サイクル施設の新規制基準に係る適合性確認の審査申請を行った。十二月十九日に、青森県と六ヶ所村に対し、必要な対応について計画書を提出、同日二十六日に事前了解を受領している。日本原燃では重大事故への対応のため万全の対策をとる。これに伴い、工事計画で、同施設のしゅん工時期を一四年十月とした。

また同社は、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター、ウラン濃縮工場も、新規制基準の要求に

対応し、地震による損傷防止対策などを図ることとし申請を行った。

立命館と福島県が連携協定 地域発展 人材育成などで協力強化

学校法人立命館は十二月二十日、福島県と相互に協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的に連携協定に関する協定を締結した。

福島県では、復興により「新しい社会の可能性を示していきたい、新たな流れを創っていきたい」という想いを発信する復興プロジェクト「ふくしまからはじめよう」の取り組みが進んでいる。

一方、立命館では東日本大震災の発災当初から、教育・研究を通じて復興への貢献及び、東北地域の自治体や各種の支

援組織との連携を図ってきた。福島県においても、震災直後から研究分野や学生団体による支援活動など、さまざまな分野で交流を続けているところ。二〇一三年八月に、立命館を福島県の内堀雅雄・副知事が往訪し、福島での支援活動に取り組みする研究員や学生との間で活発な意見交換を行った。立命館の学生、研究者たちの福島に対する想いがますます高まり、関西・京都の地から、国内外に向けた福島の実情や復興に関する正確な情報発信についての協力を始め、復興に向けた教育・研究分野での連携を強めるため、連携協定を締結することになったという。

また同社は、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター、ウラン濃縮工場も、新規制基準の要求に

対応し、地震による損傷防止対策などを図ることとし申請を行った。

立命館と福島県が連携協定 地域発展 人材育成などで協力強化

学校法人立命館は十二月二十日、福島県と相互に協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的に連携協定に関する協定を締結した。

福島県では、復興により「新しい社会の可能性を示していきたい、新たな流れを創っていきたい」という想いを発信する復興プロジェクト「ふくしまからはじめよう」の取り組みが進んでいる。

一方、立命館では東日本大震災の発災当初から、教育・研究を通じて復興への貢献及び、東北地域の自治体や各種の支

援組織との連携を図ってきた。福島県においても、震災直後から研究分野や学生団体による支援活動など、さまざまな分野で交流を続けているところ。二〇一三年八月に、立命館を福島県の内堀雅雄・副知事が往訪し、福島での支援活動に取り組みする研究員や学生との間で活発な意見交換を行った。立命館の学生、研究者たちの福島に対する想いがますます高まり、関

西・京都の地から、国内外に向けた福島の実情や復興に関する正確な情報発信についての協力を始め、復興に向けた教育・研究分野での連携を強めるため、連携協定を締結することになったという。

また同社は、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター、ウラン濃縮工場も、新規制基準の要求に

対応し、地震による損傷防止対策などを図ることとし申請を行った。

マラソンや駅伝は今や国民的スポーツになっている。ドラマがあり、学ぶところが多いのが人気の理由かもしれない。そこで、新春特別インタビューとして、中国電力陸上競技部に所属しアテネオリンピックで五位入賞など世界のトップランナーとして活躍した油谷繁選手に競技部コーチにお聞きした。ご自身の経験に加え、若手や中高年ランナーへのアドバイスなどもいただいた。

おのりも昨年は東京五輪の開催が決まり、日本全国が沸き立った。世界をめざす選手たちに大きな目標ができた。世界で戦うチャンスに、フルマラソンをめざす選手、活躍できる選手を育成できればと思います」と話す。

自身、アテネオリンピックでは五位入賞を果たした。世界陸上の出場とあわせて世界のトップレベルで戦った。

「初マラソンから手こた

た」というだけあって、走るごとに自己記録を更新し、自分でたてた練習メニューを順調にこな

し、世界のトップレベルに肩を並べた。

「当時は佐藤選手、尾方選手という世界トップクラスのマラソンランナーが身近にいましたし、個性が三人とも違う点も逆に良い作用をしたのだと思います」と振り返る。

競技生活、山あり谷ありかと思えば、とくにスランプはありませんでした

た」というだけあって、走るごとに自己記録を更新し、自分でたてた練習メニューを順調にこな

し、世界のトップレベルに肩を並べた。

「当時は佐藤選手、尾方選手という世界トップクラスのマラソンランナーが身近にいましたし、個性が三人とも違う点も逆に良い作用をしたのだのだと思います」と振り返る。

分の中の足の状態の感覚など、足の状態が良くな

いなど、というときには直

感が働きます。状態を見

ながら、次の日に練習を

繰り返すなどの危機感

理能力のようなものが

あったように思います。

自分でたてた練習を監

る好循環に。メダルがと

も、新規制基準の要求に

対応し、地震による損傷

「自分でたてた練習を監

る好循環に。メダルがと

も、新規制基準の要求に

対応し、地震による損傷

防止対策などを図ること

とし申請を行った。

立命館と福島県が連携協定

地域発展 人材育成などで

協力強化

学校法人立命館は十二月

二十日、福島県と相互に



油谷 繁氏 中国電力 陸上競技部 コーチ Interview

世界トップで活躍 自分を知り故障なく 自主性を基本に向上

世界トップで活躍 自分を知り故障なく 自主性を基本に向上

世界トップで活躍 自分を知り故障なく 自主性を基本に向上

世界トップで活躍 自分を知り故障なく 自主性を基本に向上

世界トップで活躍 自分を知り故障なく 自主性を基本に向上

世界トップで活躍 自分を知り故障なく 自主性を基本に向上

世界トップで活躍 自分を知り故障なく 自主性を基本に向上

世界トップで活躍 自分を知り故障なく 自主性を基本に向上

global leadership in nuclear safety

WANO

WANOは次の様な活動を通じてアジア地域の原子力発電所の安全性と信頼性の一層の向上に寄与しております。

- 運転経験情報交換
- ビアレビュー
- 専門技術開発
- ワークショップ・セミナー・コース
- 技術支援と技術交換
- 良好事例
- 事業者交流
- 運転指標
- 技術支援ミッション

株式会社東芝
取締役代表執行役社長
田中久雄

全国電力関連産業労働組合総連合(電力総連)
会長
岸本薫

TEL: 03-3480-4809 FAX: 03-3480-5379